沖水地区
コース
7

2つの沖水自然満喫コース

季節の草花や雄大な霧島山を眺めながらのウォーキングができるAコース、田畑の中を歩いて自然の微笑ましい風景に出会えるBコース。どちらも高低差がなく風景を楽しみながら歩けます。

吉尾田園コース説明

清流館駐車場をスタートして、川沿いの堤防を歩き、大島畠田遺跡を巡るコースです。堤防沿いには公園があり、スポーツ風景を眺めたり、近くの草花を眺めたり、小さな子ども連れでも楽しめます。田園の風景や水田で心の癒しをどうぞ。

【Aコース】
- ●総距離　6.7km
- ●時間目安　1時間半
- ●消費カロリー　315kcal
- ●おにぎり　2.1個分

大島畠田遺跡 駐車場（スタート）
→ 1 1.5km（72kcal消費 /約30分）
→ 2 下沖水橋 2.7km（129kcal消費 /約45分）
→ 3 清流館 3.0km（142kcal消費 /約50分）
→ 4 今平橋 4.3km（205kcal消費 /約70分）
→ 1 5.0km（236kcal消費 /約80分）
→ ゴール

ゴール
大島畠田遺跡 駐車場
ウォーキング距離
約6.7km
カロリー/時間
315kcal消費
/約90分

高木町巡りコース説明

高木公民館をスタートして神社、田の神さぁ、浜宮池を巡るコースです。田畑の中を歩き、途中出会う「田の神さぁ」にニッコリ。5～8月はホタル、6～9月は水草などを楽しめます。トイレがありませんので、事前にすませて歩きましょう。

【Aコース】
- ●総距離　4.0km
- ●時間目安　70分
- ●消費カロリー　189kcal
- ●おにぎり　1.3個分

高木自治公民館（スタート）
→ 5 春日神社 0.6km（28kcal消費 /約5分）
→ 6 田の神さぁ 1.0km（47kcal消費 /約20分）
→ 7 高木橋 1.7km（82kcal消費 /約35分）
→ 8 厳島神社 2.4km（113kcal消費 /約50分）
→ 9 浜宮池 3.0km（142kcal消費 /約60分）
→ ゴール

ゴール
高木自治公民館
ウォーキング距離
約4.0km
カロリー/時間
189kcal消費
/約70分

大島畠田遺跡（おおしまはたけだいせき）

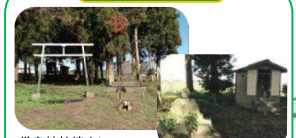
平安時代から江戸時代にかけての遺跡であり、広さが約290㎡もある大型の建物跡や池のような掘り込み（池状遺構）、敷地を区画するための柵列跡や門跡が見つかり、この地方の有力者の邸宅跡と考えられています。このような造りの邸宅跡は全国的にも珍しく貴重な遺跡であり、平成14年に国指定史跡となりました。

3 清流館（せいりゅうかん）

都城浄化センター。汚水や汚泥をきちんと処理し、キレイな水にして大淀川にもどしています。

4 今平橋（いまでらばし）

2 下沖水橋（しもおきみずばし）



8 厳島神社（いつくしまじんじゃ）

厳島神社境内に「西高木厳島神社の田の神」が祀られています。

9 浜宮池（はまみやいけ）

水源は湧水の遊水池で、農業用ため池として使用されています。絶滅危惧種のヒメコウホネが生息しています。鯉やカメなどが見られます。

田の神さぁ（たのかんさぁ）

田の神は、冬は山の神となり、春は里におりて田の神となって田を守り、豊作をもたらすと信じられています。

南方神社（みなみかたじんじゃ）

毎年11月2日に行われる「揚げ馬」は、稚児を馬に乗せて行列し、祖先の霊や役済みの作神を鎮め送る神事です。都城市の郷土芸能に指定されており、多くの見物客が訪れます。

5 春日神社（かすがじんじゃ）

年1回（2月）、べぶどん祭が開催されます。べぶどん祭とは、春日神社に奉納される「田楽系」の神事芸能で、「木製の牛」を主人公に、田打ち・代かき・種まきをまねて、ユーモラスに演じ、豊穣を祈ります。

大島畠田遺跡歴史公園（おおしまはたけだいせきしこうえん）

今ら約1100年前、平安時代の豪族の館の跡です。この頃の地方豪族の館の跡は、全国的にも珍しく、国指定史跡となっています。18台の駐車場とトイレも設置され、気軽に立ち寄れます。

都城市郡医師会病院（みやこのじょうしぐんいしかいびょういん）

都城市及び三股町と、隣接する鹿児島曽於市及び志布志市の医療圏域の中核となる病院です。都城夜間急病センターを併設しており、2次救急医療との直結により、当該医療圏域においては不可欠な病院です。また、ドクターカー、DMAT（災害医療派遣チーム）など、24時間365日、切れ目のない医療を提供しています。

「道の駅」都城NIQLL（みやこのじょうみちのえきにくる）

都城盆地の中心に位置し、国道10号沿いの都城インターに近い地にあります。2023年にリニューアルし、地場特産物の展示・即売や、レストランでの地場農畜産品を生かしたオリジナル料理が味わえます。